

令和4年度全国学力学習状況調査結果(小学校)

和光市教育委員会調査結果概要

◆教科に関する調査結果

＜小学校概要＞

平均正答率(単位%)

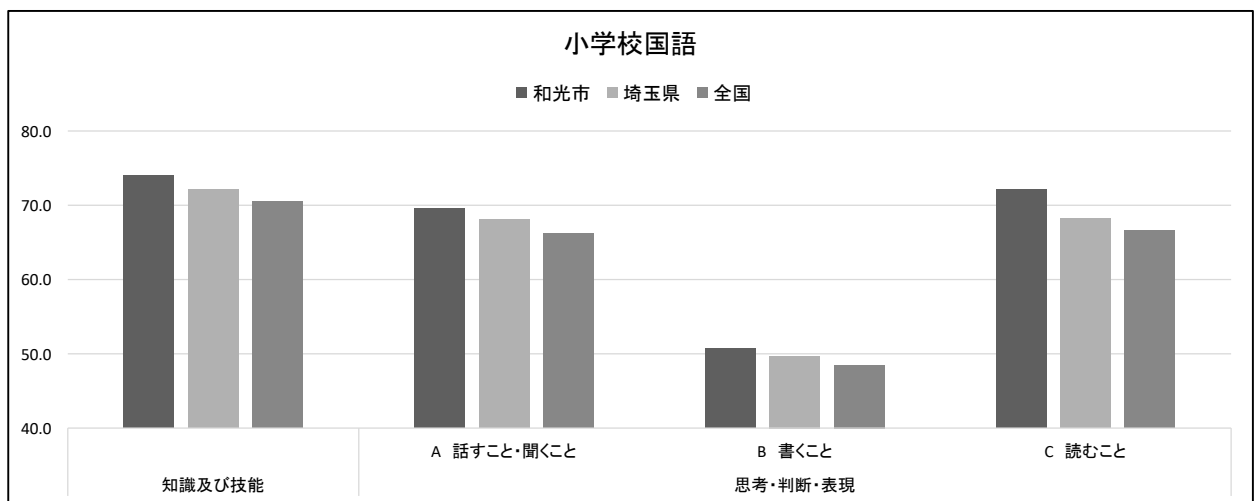
教 科	和光市	埼玉県	全国
国語	70.0	67.0	65.6
算数	66.0	64.0	63.2
理科	67.0	65.0	63.3

・全教科で、県平均、全国平均を上回っている。

＜小学校国語＞

平均正答率(単位%)

学習指導要領の領域等での区分		和光市	埼玉県	全国
知識及び技能		74.0	72.1	70.5
思考・判断・表現	A 話すこと・聞くこと	69.6	68.1	66.2
	B 書くこと	50.7	49.7	48.5
	C 読むこと	72.1	68.2	66.6

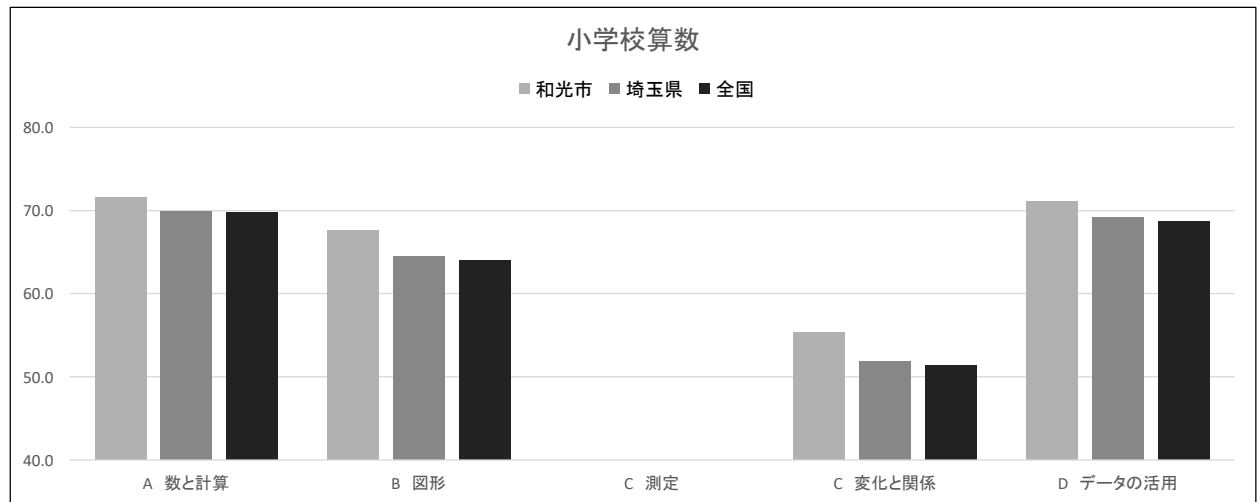


- 【知識及び技能】【話すこと・聞くこと】【書くこと】【読むこと】すべての項目で、県平均、全国平均ともに上回っている。
- 【知識及び技能】は、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと(たしむ→親しむなど)に課題がある。
- 【話すこと・聞くこと】は、「互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」ことがさらに伸びるとよい。
- 【書くこと】は、「文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える」ことや「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」ことがさらに伸びるとよい。
- 【読むこと】は、「表現の効果を考え」ながら読む力がさらに伸びるとよい。

<小学校算数>

平均正答率(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	和光市	埼玉県	全国
A 数と計算	71.6	69.9	69.8
B 図形	67.6	64.5	64.0
C 測定	—	—	—
C 変化と関係	55.3	51.8	51.3
D データの活用	71.1	69.2	68.7

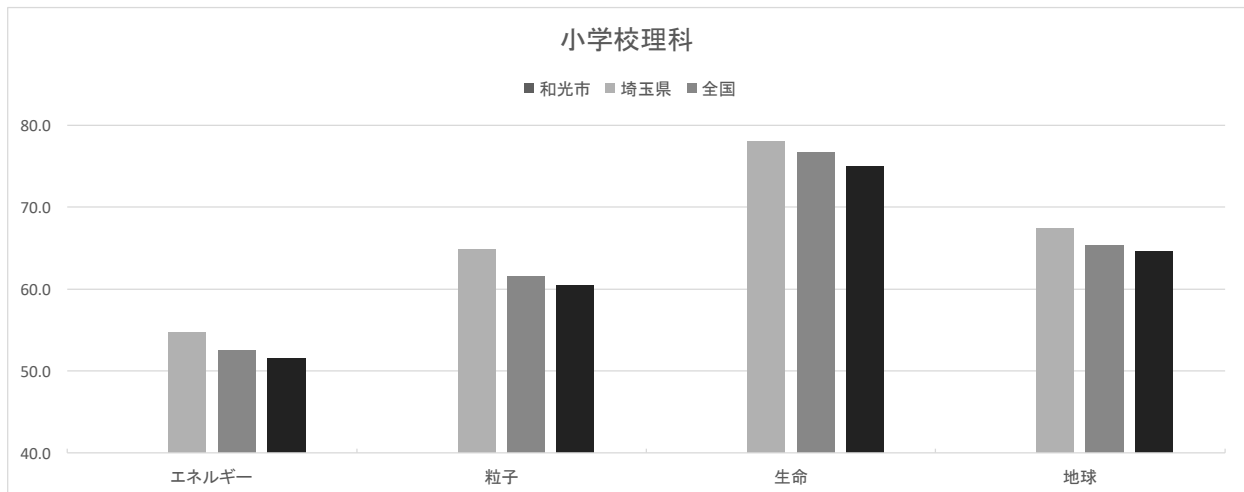


- 【数と計算】【図形】【変化と関係】【データの活用】すべての項目で県平均、全国平均を上回っている。
- 【数と計算】は、「示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述する」ことに課題がある。また、「二つの数の最小公倍数を求める」ことがさらに伸びるとよい。
- 【図形】では、「正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述する」力がさらに伸びるとよい。
- 【変化と関係】は、「数量が変わっても割合は変わらないこと」を理解することに課題がある。
- 【データの活用】は、「目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読み取る」力がさらに伸びるとよい。
- 全体的に、記述式の問題を解く力がさらに伸びるとよい。

<小学校理科>

平均正答率(単位%)

学習指導要領の領域等での区分	和光市	埼玉県	全国
エネルギー	54.7	52.5	51.6
粒子	64.9	61.6	60.4
生命	78.1	76.7	75.0
地球	67.4	65.3	64.6



- すべての項目で、県平均、全国平均を上回っている。
- 大きく上回っているところ(5ポイント以上)
 - ・メスシリンダーという器具を理解している。
 - ・問題に対するまとめを導きだすことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録している。
- 上回っているが、さらに伸びるとよいところ
 - ・実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述する。
 - ・自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述する。
- 下回っている(課題)ところ
 - ・観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる。